

名前: 岩崎 大輔 地域: 桐生市



- ◎NPO法人ぐんま地域おこし協力隊ネットワーク理事長
- ◎(現職)桐生市地域おこし協力隊
- ◎(現職)一般社団法人KiKi 代表理事

出身: 熊本県

趣味: 音楽(DJ)、キャンプ、御朱印集め

座右の銘: 秘すれば花

- **居住地(現在)** : 桐生市
- **任期** : 令和元年10月～令和4年9月
- **活動内容** : 移住サポート、関係人口創出、複業・兼業人材活用、学生インターンコーディネート、農産物販売促進、
- **得意分野、スキル** : 営業、中間支援、関係人口創出、農業(ちょっと)
- **地域おこし協力隊になった理由** :
もともと知人が協力隊で制度を知った。起業へのステップとして良い制度だと思ったため。
- **活動した地域を選んだ理由** :
都内からのアクセスの良さ。また、起業する上で先駆者が居なかったため。
- **協力隊時代の失敗談や苦しかったこと** :
着任時は行政特有の制度やルールを理解するのに苦しんだこと。また、3年後への不安から活動を急ぎすぎて突っ走りがちだったこと。
- **協力隊時代の成功談や嬉しかったこと** :
小さな活動を積み重ねていくうちに、地域住民や地域企業の仲間が増え、全力で後押ししてくれて活動がうまく回り始めたこと。
- **協力隊卒業後の生業** :
(現在任期中のため予定ですが)同市の協力隊と設立した一般社団法人KiKiを母体として、移住支援や行政施設の利活用を予定しています。また、昨年より地域の仲間と養蚕業に取り組んでいます。
- **メンティの皆さんへ一言** :
「協力隊あるある」の悩みをみんなで共有して、群馬県の協力隊が制度をフル活用できるように一緒に頑張っていきましょう！！

名前: **鈴木 雄一** 地域: **みなかみ町**



- ◎NPO法人ぐんま地域おこし協力隊ネットワーク副理事長
- ◎(現職)一般社団法人FLAP代表理事
合同会社bottlekeep社員
個人事業主 みなかみ町移住コンシェルジュ

出身:大阪府

趣味:スノーボード、アウトドア全般、飲酒

座右の銘:思い立ったが吉日

- **居住地(現在)** : 群馬県みなかみ町
- **任期** : 2016年11月～2018年3月
- **活動内容** : みなかみ町観光協会／DMO業務マーケティング担当
- **得意分野、スキル** : 企画、マーケティング、DX、事業開発、移住定住
- **地域おこし協力隊になった理由** :
私は2段階移住で、みなかみに来る前は長野県小諸に移住していました。地域の生業として観光業に興味がありこれまでの経験を活かせる、観光協会DMO の担当の募集を見つけ、応募したのが経緯です。
- **活動した地域を選んだ理由** :
上記と同じですが、追記するなら自然環境をうまく観光に生かしている地域だからです。
- **協力隊時代の失敗談や苦しかったこと** :
地域特性を知り、地域の方と知ることに時間がかかりました。関係者の距離感が近く多いため、何かを進めるには調整が大変でした。
- **協力隊時代の成功談や嬉しかったこと** :
地域の方と信頼関係を作り、事業を進められたことです。地域の力を借りて一つのことを成し遂げるのは達成感があります。
- **協力隊卒業後の生業** :
移住定住支援・起業支援を中心に、地域活性の事業を行っています。
- **メンティの皆さんへ一言** :
地域おこし協力隊員である以上、税金で賄われています。地域へのリスペクトを忘れず、地域に活かされる動き方を考えて取り組むといいと思います。応援してくれる人を増やすことが、自分のやりたいことをやるための最適解です。

名前: **馬場 生** 地域: **みどり市**



- ◎NPO法人ぐんま地域おこし協力隊ネットワーク副理事長
- ◎(現職)森の中で創る。Lab(ラボ)代表
株式会社黒川森林総合サポート

出身:宮城県村田町

趣味:ものづくり、DIY、登山

座右の銘:有言実行

- **居住地(現在)** : みどり市東町
- **任期** : 2017年4月～2019年3月
- **活動内容** : 林業振興、木工振興
- **得意分野、スキル** : ものづくり、DIY、山林作業、軽めの自給自足
- **地域おこし協力隊になった理由** :
中山間地域に住んで、自給力を身に着けたかった
- **活動した地域を選んだ理由** :
自分の興味のあることが活動内容であったこと
長い期間住んでいた東京や実家のある宮城県にアクセスできる範囲だった
- **協力隊時代の失敗談や苦しかったこと** :
まだみどり市が協力体制度を取り入れて初期のころだったため、縛りが強く、自分のやりたいことがなかなかできなかった
- **協力隊時代の成功談や嬉しかったこと** :
自分の理想に近い空き家を見つけることができたこと
- **協力隊卒業後の生業** :
ものづくり工房の運営や民泊、山仕事など
まだ収入が十分ではないので樹木の苗作りやコテージの管理人などのアルバイトもしています。
- **メンティの皆さんへ一言** :
3年は長いようであつという間です。初年度から退任後のやりたいこと・やるべきことを見据え、意義と効果のあることを意識して日々活動すると良いと思います。

名前: **宇津木 信之介** 地域: **みなかみ町**



◎NPO法人ぐんま地域おこし協力隊ネットワーク 理事
◎公益財団法人群馬県観光物産国際協会 職員

出身: 群馬県高崎市

趣味: 舞台鑑賞、スノーボード(近ごろサボり気味)

座右の銘: 一期一会

- **居住地(現在)** : 群馬県前橋市
- **任期** : 平成30(2018)年7月1日～令和3(2021)年3月31日
- **活動内容** : みなかみ町観光協会/DMOにおける観光振興業務全般
- **得意分野、スキル** : 美術・芸術全般／事務仕事
- **地域おこし協力隊になった理由** :
祖父母が住んでいた空き家を管理するため、移住に伴い、制度を活用した。
- **活動した地域を選んだ理由** :
お盆やお彼岸のときにお墓参りをしたり、旅行したりしたことがあったため。
- **協力隊時代の失敗談や苦しかったこと** :
人間関係づくりに苦労した。祖父母が住んでいて、親戚もいて、地域にすんなり入り込めると思い込んでいた。また”職員”としての位置づけが強く、着任した前半は業務をこなすことばかりにとらわれていて、地域の中で挑戦することに自分自身の腰が重くなっていた。
- **協力隊時代の成功談や嬉しかったこと** :
地味な会議や打ち合わせを積み重ねていくなかで、地域の人からすこずつ信頼を得られ、声をかけてもらえたこと。それがきっかけでイベント立ち上げ支援(裏方)につながったこと。
- **協力隊卒業後の生業** :
みなかみ町にそのまま定住も考えていたが、職場の先輩のすすめで受講したセミナーの縁で、公益財団法人群馬県観光物産国際協会へ転職し、群馬県DMO関連事業を推進する部署で観光に携わっている。
- **メンティの皆さんへ一言** : 働き方、生き方は人それぞれ。決めるのは自分自身。

名前: 萩原 涼平 地域: 甘楽町



- ◎NPO法人ぐんま地域おこし協力隊ネットワーク 理事
- ◎特定非営利活動法人ソリリッサ 代表理事

出身: 群馬県前橋市

趣味: 美術鑑賞、映画鑑賞、将棋、武将

座右の銘: 人事を尽くして天命を待て

- 居住地(現在) : 群馬県前橋市
- 任期 : 2016年4月1日～2018年3月31日
- 活動内容 : シニア向けスマホ教室運営、交流イベント企画運営、メディア運営など ■ 得意分野、スキル : 新規事業立ち上げ、企画営業、中間支援、プレゼン、
- 地域おこし協力隊になった理由 :
高校生の頃、祖母が孤立状態になり、高齢者の孤立・孤独を笑顔にするため。
- 活動した地域を選んだ理由 :
高齢化率が高く小規模な自治体のため、やりたいことが実施しやすいと考えた。
- 協力隊時代の失敗談や苦しかったこと :
役所の協力隊導入が初めてだったため、サポート体制が万全でなかったため、動き方や人との関係構築で悩んだこともあり苦しいことも多かったです。
- 協力隊時代の成功談や嬉しかったこと :
NPO法人ソリリッサを設立し、制度では届かない高齢者の支援を実施し、ソーシャルビジネスの全国コンテストなど多数の賞をいただけたこと。
- 協力隊卒業後の生業 :
NPO法人ソリリッサの代表理事として、高齢者の見守りサービスや地域サロン、企業向けの研修や協働事業などを実施しています。今年度、ぐんま地域づくりAWARD2022で大賞、山本群馬県知事との対談などをさせていただきました。
- メンティの皆さんへ一言 :
僕自身もたくさん悩み、葛藤をしながら、ひとつひとつ積み重ねてきました。僕の経験やスキルなどが、皆様のお役に立てると嬉しいです。お会いできるのを楽しみにしております。よろしく願い致します。

名前: 丸山 茜 地域: 川場村



- ◎NPO法人ぐんま地域おこし協力隊ネットワーク 理事
- ◎(現職)丸山デザインラボ / 一般社団法人WASAWASA 代表

出身: 東京 練馬区

趣味: タイポグラフィ探し/お酒とおつまみ

座右の銘: 向き不向きより前向き

- 居住地(現在) : 川場村
- 任期 : 2018.4.1~2021.3.31
- 活動内容 : 農家・酪農家手伝い/富士山集落活性化協議会/デザイン制作
- 得意分野、スキル : デザイン制作/狩猟
- 地域おこし協力隊になった理由 :

山のある環境に暮らし、生きていくスキルを身につけたかった

- 活動した地域を選んだ理由 : 田園風景がきれいだった
- 協力隊時代の失敗談や苦しかったこと :

行政の協力隊の受け入れがほぼ初めてだったのでお互いに体制がうまくとれていなかったこと。移住して暫くは誰も知り合いがおらず孤独感があったこと。1年目からきちんと3年後のビジョンを持たなかったのは失敗でした。

- 協力隊時代の成功談や嬉しかったこと :

村民や群馬県内の色々な人達と仲良くなったり、繋がれたこと。興味あることにどんどんチャレンジできたこと。

- 協力隊卒業後の生業 :

個人事業で「丸山デザインラボ」を立ち上げ、ロゴ、名刺、チラシ、商品のパッケージなどデザイン制作をしている/仲間と共に「一般社団法人WASAWASA」を立ち上げ、棚田や紅花づくりなど地域の資源を活かしながら交流の場づくりに取り組んでいる。狩猟で無駄になる皮をレザーにして活用(予定)

- メンティの皆さんへ一言 :

悩むことも多いと思いますが、地域を好きな気持ちがあればなんだかんだうまくいきます。ただ3年は本当にあっという間なので、3年後のビジョンは計画的に!

名前: **小池 準** 地域: **下仁田町**



- ◎NPO法人ぐんま地域おこし協力隊ネットワーク 監事
- ◎特定非営利活動法人Gunma.LVc理事長
- ◎地域支援yaoyorozu代表

出身: 群馬県前橋市

趣味: 格闘技(元プロ格闘家)・アウトドア

座右の銘: follow one's heart

- **居住地(現在)** : 群馬県下仁田町
- **任期** : 2015.4~2018.3
- **活動内容** : 観光振興
- **得意分野、スキル** : 動画制作ディレクション・アウトドア、スポーツ企画
- **地域おこし協力隊になった理由** : 地方移住からの起業を求めて
- **活動した地域を選んだ理由** : 自然(ジオパーク)と観光の募集に興味を持ち応募
- **協力隊時代の失敗談や苦しかったこと** : 協力隊として迎えられる最初の一人だった為、自己と職員の協力隊理解
- **協力隊時代の成功談や嬉しかったこと** : 地域PRムービーで沖縄国際映画祭全国グランプリ・下仁田町協力隊の実績として県知事に報告に行けた事
- **協力隊卒業後の生業** : 町内向けのよろず屋業務、協力隊サポート事業、スポーツインストラクター、アウトドアインストラクター
- **実績** : 群馬県玉村町、鬼石町協力隊アドバイザー 栃木県地域おこし協力隊サミット登壇、全国区協力隊任意団体イケルスタにて総務省訪問
- **メンティの皆さんへ一言** :
コロナ禍で難しくなっていますが、協力隊員の横の繋がり、コミュニティは皆さんの活動に大きな成果を持たせます。人脈つくりましょう！